

(資料3-1-8) 未成年者喫煙防止に向けた具体的取組み

JTを含め業界として現在行っている具体的な活動は以下のとおりです。

➤ たばこ販売店頭等での啓発活動

- ✓ 全国のたばこ販売店の店頭等へ未成年者喫煙防止訴求ツール(ステッカー等)を掲出。
- ✓ たばこ販売店の対面販売による「愛の一声」運動の展開。
- ✓ 「未成年者喫煙防止ステッカー」の自動販売機貼付。

➤ マスメディア等による未成年者喫煙防止啓発広告活動

- ✓ JT:新聞広告(2005年度 年2回;7月、11月予定)。
- ✓ 2005年度のキャッチコピー:「いつから大人は、何も言えなくなったんだろう。」
- ✓ サブコピー:「未成年者の喫煙は大人が自覚し、社会全体で取り組む問題です。」

➤ 地域における未成年者喫煙防止活動

- ✓ 各地域のたばこ販売組合、自治体・警察署等関係機関との「未成年者喫煙防止協議会」の実施。
- ✓ 各地域の関係機関と連携した啓発キャンペーン等への参加・協力、講習会の実施。
啓発物品(ポケットティッシュ等)の作成、街頭や学校前での配布活動、(社)青少年育成国民会議の講師による高校生を対象とした講話会の実施等。
- ✓ 社団法人日本たばこ協会(TIOJ):全国の中学校・高等学校や自治体等関係機関での「未成年者喫煙防止啓発ポスターキャンペーン」の実施(2004年度11~12月)。
- ✓ (社)青少年育成国民会議の主唱する「未成年者喫煙防止キャンペーン」に協力(2004年度7~8月)。

➤ 自動販売機対策

- ✓ たばこ販売組合の自主規制による屋外設置自動販売機の深夜稼働の停止(1996年4月以降)。
- ✓ 成人識別機能付き自動販売機導入の開発と導入検証(2008年の全国稼働を目指す)。

➤ 広告・販売促進活動に関する業界自主規準の設定およびその遵守

- ✓ 成人喫煙者向けに限定した広告・販売促進活動の実施。

(資料3-1-8) 未成年者喫煙防止に向けた具体的取組み

販売店頭における啓発ステッカー貼付 (通年)



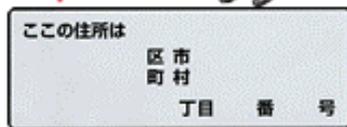
未成年者喫煙防止ステッカー



店頭ステッカー



深夜稼働停止周知ステッカー



住所表示ステッカー



管理者ステッカー

JT新聞広告 (2005年7月及び11月)



深夜稼働停止周知ステッカー

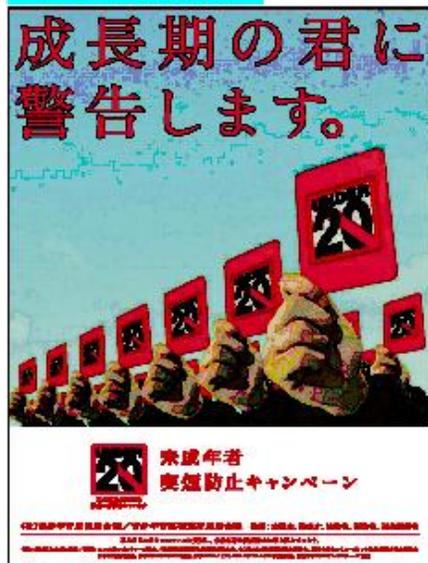


- 全国たばこ販売協同組合連合会の取組みを業界全体で支援
- 1996年より開始
- 実施率99%

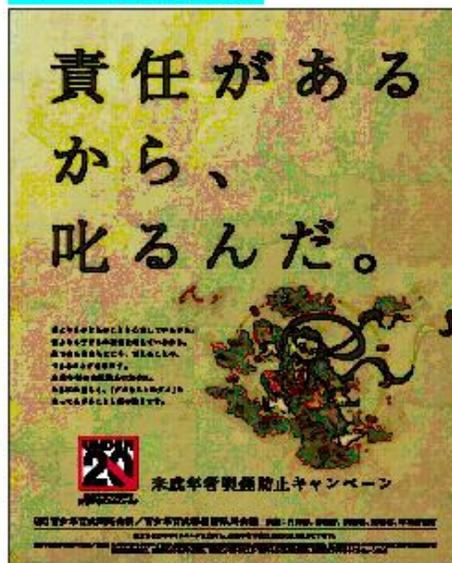
(資料3-1-8) 未成年者喫煙防止に向けた具体的取組み

社団法人日本たばこ協会(TIOJ)を中心とした広告活動

TIOJ協力



TIOJ協力



TIOJ店頭ポスター



(資料3-1-9) 成人識別機能付き自動販売機について

記者発表資料 (2005年10月27日)

「成人識別機能搭載たばこ自販機」への取り組み状況について

2005年10月27日

社団法人日本たばこ協会
全国たばこ販売協同組合連合会
日本自動販売機工業会

「未成年者をたばこ自動販売機からシャットアウト」

社団法人日本たばこ協会(TIOJ)、全国たばこ販売協同組合連合会および日本自動販売機工業会(JVMA)の3団体では、「未成年者のたばこ購入防止」を目的とし、検証エリアを変え、過去2度に亘り、たばこ自動販売機における「成人識別機能搭載」に関する検証を行ってまいりました。2度に渡る検証の結果を踏まえ、3団体では、この度、たばこ自動販売機への成人識別機能搭載の全国導入およびその方法を決定致しました。決定した内容は下記のとおりです。

- ①全国導入の時期は、2008年。
- ②識別機能については、ICチップを搭載した非接触型カードを成人にのみ発行し、そのカードを自動販売機の読み取り部にかざすことによりたばこ購入が可能となる方式。
- ③プリペイド方式の電子マネー機能の搭載。

2002年4月から1年間実施した千葉県八日市場市における「自動販売機に成人識別機能を搭載」しての第1次検証、2004年5月開始から現在も継続実施しております「自動販売機に成人識別機能と電子マネー決済機能を搭載」した第2次検証を、鹿児島県種子島において行ってまいりました。

第1次検証および第2次検証ともに、自動販売機への成人識別機能搭載の目的である、未成年者のたばこ購入防止に関し、喫煙による補導件数の減少といった効果が見られました。また、地元自治体や教育、警察等関係機関からも高い評価をいただくことができました。

第2次検証では、成人識別機能搭載と併せて、プリペイドカード方式による電子マネー決済の実験も行いましたが、システム上のトラブル発生や利用者や小売店において大きな混乱もなく、順調に実験を行うことができ現在に至っております。

また、全国のたばこ自動販売機には、今回の3団体の決定を受け、11月以降、「2008年には成人識別機能を搭載予定」の旨を記したステッカーが貼付されるようになります。このステッカーは、小売店が、「2008年には成人識別機能を搭載する意思」を、ステッカーという形で表したものです。

成人識別機能および電子マネー決済機能に関する詳細な内容は、今後逐次決定してまいります。決定の都度、情報提供させていただきます。